

第9期第3回 神戸市立図書館協議会 議事次第

日時：令和8年2月20日(金) 15時～16時30分

場所：中央図書館2号館4階 研修室(1・2)

1 開会

- 第9期第3回開催にあたって

2 報告

- 令和8年度事業計画(案)
 - ・電子書籍の充実
 - ・神戸「本」の文化振興プロジェクト 取り組み状況
 - ・新垂水図書館オープン
 - ・新館の整備状況
 - ・中央図書館1階エントランス改修

3 閉会

神戸市立図書館協議会 第9期委員名簿

委嘱期間：2024年9月12日～2026年9月11日（順不同・敬称略）

区分	氏名	役職等	第3回協議会
学識経験者	◎ 原田 隆史 (はらだ たかし)	八洲学園大学生涯学習学部教授	オンライン参加
	○ 齊藤 誠一 (さいとう せいいち)	大阪信愛学院大学教育学部教授	オンライン参加
	柏木 智子 (かしわぎ ともこ)	立命館大学産業社会学部教授	オンライン参加
学校教育関係者	安若 麻子 (やすわか あさこ)	神戸市立小学校教育実践研修図書館グループ代表（つつじが丘小学校校長）	オンライン参加
	西面 義彦 (さいめん よしひこ)	神戸市立中学校教育実践研修図書館グループ代表（鈴蘭台中学校校長）	オンライン参加
社会教育関係者・家庭教育の向上に資する活動を行う者	小野 三恵 (おの みえ)	神戸市婦人団体協議会理事	現地参加
	尾野 三千代 (おの みちよ)	「おはなしたんぼぼ」代表	現地参加
	合田 正典 (ごうだ まさのり)	株式会社神戸新聞総合印刷 神戸新聞総合出版センター長 兼 出版部長	オンライン参加
市民代表	常泰 津也子 (じょうたい つやこ)	ネットモニターより選考	現地参加
	福田 麻文香 (ふくだ あやか)	ネットモニターより選考	現地参加

◎:会長

○:副会長

図書館協議会関係規程

■ 図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）抜粋

（図書館協議会）

第 14 条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第 15 条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会（特定図書館に置く図書館協議会の委員にあつては、当該地方公共団体の長）が任命する。

第 16 条 図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他図書館協議会に関し必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

■ 図書館法施行規則（昭和 25 年文部省令第 27 号）抜粋

（図書館協議会の委員の任命の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準）

第 12 条 法第十六条の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命することとする。

■ 神戸市立図書館条例（昭和 25 年 10 月条例第 206 号）抜粋

（図書館協議会）

第 7 条 法第 14 条第 1 項の規定に基づき、図書館に神戸市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者その他市長が適当であると認める者の中から市長が委嘱する。

3 協議会は、10 人以内の委員で組織する。

4 委員の任期は、2 年とする。ただし、再任を妨げない。

5 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 前各項に定めるもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

■ 神戸市立図書館条例施行規則 抜粋

(協議会の会長及び副会長)

第 23 条 条例第 7 条に規定する神戸市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。
- 3 会長及び副会長の任期は、委員としての在任期間とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 会長は、協議会の議事その他の会務を総理する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第 24 条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、必要に応じて会長が招集する。

- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもつて決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(関係職員の出席等)

第 25 条 会長は、会議において関係職員の説明又は資料の提出を求めることができる。

- 2 関係職員は、会議に出席して意見を述べることができる。

(施行細目の委任)

第 26 条 この規則の施行に関し必要な事項は、主管局長が定める。

令和8年度 神戸市立図書館事業計画（案）

1. 資料の充実を図ります
新館用資料の収集
電子書籍の充実
2. 読書推進に取り組めます
学習機会の提供、課題解決支援
読書推進のための関係機関との連携
新しい工夫を取り入れた行事の企画
本の文化振興
3. 新館整備を進めます
新北図書館、新三宮図書館の整備
4. 図書館サービスを充実させます
広報、情報発信の強化
レファレンスサービスの利用促進
障害者サービスの広報の強化
自動化機器の利用促進
利便向上（デジタル化）サービスの検討
5. 子どもの読書推進に取り組めます
生涯にわたって読書を楽しむ習慣を育てるための取り組み
学校園等との連携
ボランティア等との連携
新しい工夫を取り入れた行事の企画

○電子書籍の充実（小中学校 GIGA 端末による電子図書館の利用）

2025 年 7 月より、神戸市電子図書館の読み放題パックを活用して、市立小中学校の GIGA 端末(学習用パソコン)による利用を開始した(特別支援学校は 9 月から)。

対象者は小中学校の児童・生徒、教員。11 万人以上が対象となるため、閲覧できるコンテンツは読み放題パック(285 冊)、青空文庫(500 点)、図書館の独自登録資料(約 90 点)とした。いずれも同時接続数に制限のないコンテンツであり、複数人で同時に読むことができる。また、図書館カードを作れば「読み放題」以外の電子書籍も利用できるようになる。

2学期には、県教育委員会を通じて市内の私立小中学校にも広報を行い、申込のあった中学校 3 校※が 12 月より利用を開始した。

※神戸海星女子学院中学校、松蔭中学校、親和中学校

2025 年度に購入した読み放題パック(1年契約)

講談社「青い鳥文庫」&「火の鳥文庫」 100 冊	角川まんが学習シリーズ「日本の歴史」 21 冊
講談社おはなしパック(おしごと・どうぶつ・たべもの)50 冊	角川まんが学習シリーズ「世界の歴史」 22 冊
KADOKAWA ライトノベル 50 冊	Gakken「自然科学」図鑑 22 冊
集英社「みらい文庫バライズ」20 冊	合計 7 パック 285 冊

GIGA 端末での利用に向けては、令和6年度より市教育委員会と打合せを重ね、児童・生徒、教員が円滑に利用を開始できるよう留意しながら、マニュアルの作成、パスワード発行・再発行の手順等を検討した。マニュアルは、小学校「低学年用」「高学年～中学生用」「教員用」の3種。開始が夏休み前ということもあり、学校-家庭間の連絡システム「すぐる」を活用して、保護者へも PR を行った。10 月には GIGA 端末のポータルサイト上に、神戸市電子図書館のアイコンが作られた。利用が落ちついた 2025 年 9 月～12 月の 1 日の平均閲覧数は、小学校は約 700 回、中学校は 13 回。今後は利用増加に向けた取り組みが課題である。

○2026 年度に向けて

2026 年度は「読み放題パック」購入用として、別途予算の増額・計上を予定。今年度 7 パックから来年度は 13 パック程度に増やすことを想定している。絵本

や図鑑などの低学年向けパックや、こどもに人気の怪談など、電子図書館を楽しく利用してもらえるような資料の購入も検討したい。2月下旬に行う「読み放題パック」の選定には、現場の意見を積極的に取り入れるべく、教育委員会・学校図書担当の参加を予定している。今後は、他自治体での授業活用事例を学校に紹介するなど、学校との連携をさらに進めながら、利用の増加に繋げていきたい。



神戸「本」の文化振興プロジェクト 取り組み状況

1. 市内出版社紹介コーナーの設置(令和6年度～)

市内の出版社の協力のもと、中央図書館1階に会社紹介パネルやその出版物を展示。約2か月ごとに展示替えを行っている。

- ・BL出版 (2024年7月3日～9月27日)
- ・出版ワークス (2024年10月1日～11月30日)
- ・エピック (2024年12月3日～2025年1月31日)
- ・神戸学院大学出版会 (2025年2月1日～3月30日)
- ・神戸新聞総合出版センター (2025年4月～6月1日)
- ・神戸大学出版会 (2025年6月2日～8月1日)
- ・神戸史学会 (2025年8月2日～10月2日)
- ・かけはし出版 (2026年1月29日～3月末)



2. SNS(Instagram)による情報発信

普段あまり本を読まない人、本から離れてしまっている人を主なターゲットとして、2025年8月にInstagramアカウントを開設し、投稿を開始した。

- ・アカウント名: BOOK CULTURE KOBE
- ・投稿内容: 市内で活躍されている方に思い出の本を紹介いただく取材記事や、本のある風景の写真・動画など、週に2回程度のペースで投稿を行う。
- ・フォロワー数: 642人(2月13日時点)



本は、人の考えに触れる
チャンスを与えてくれる存在です。
萩原珈琲 萩原英治さん



本は、今の自分に必要なものを
教えてくれる。
神戸須磨シーワールド
シャチトレーナー 田名網さん



3. 市内 22 書店・5 企業との連携企画「本とのひととき」フェア実施

市内 5 企業(メーカー)の協力のもと普段の読書がより楽しくなるようなグッズを制作し、市内 22 書店において一斉にフェア展開し販売いただいた。グッズ目当てに書店に足を運んでもらうことと、プロジェクトの認知を広げることを目的として実施した。

- ・フェア名称: 本とのひととき
- ・販売グッズ: ブックポシュット (Kiichi)、コーヒー (萩原珈琲)、紅茶 (はちみつ茶葉園)、アロマスプレー (NATURE STUDIO「HERB SHOP」)、イチゴジャム (FARM CIRCUS)
- ・販売期間: 2025 年 10 月 1 日~11 月中旬

- ・参加書店:

1.アバンティブックセンター HAT 神戸店	12.ジュンク堂書店 三宮駅前店
2.アバンティブックセンター 舞多聞店	13.ジュンク堂書店 神戸住吉店
3.大垣書店 神戸ハーバランド umie 店	14.ジュンク堂書店 舞子店
4.喜久屋書店 北神戸店	15.ほんたす しんこうべ
5.喜久屋書店 神戸北町店	16.メトロ書店 神戸御影店
6.喜久屋書店 西神中央店	17.井戸書店
7.喜久屋書店 神戸南店	18.自由港書店
8.喜久屋書店 神戸学園都市店	19.1003
9.喜久屋書店 東急プラザ 新長田店	20.未来屋書店 ジュームス山田
10.喜久屋書店 須磨パティオ店	21.有隣堂 神戸阪急店
11.ジュンク堂書店 三宮店	22.流泉書房

- ・ノベルティ: グッズと書籍と一緒に購入された方に、市内在住イラストレータによるオリジナルデザインのブックカバーをプレゼントした。



⇒ 令和8年度は、書店・出版社等との連携を一層強化することを目指し、イベントを企画・実施する。

4. 誰もが本屋を目指せる「みんなの本屋講座」<全 17 回>の実施

書店の新規出店や経営に必要なノウハウやアイデアを、全国の有名書店店主やインスタグラマーなどを講師に、様々なテーマで開催。将来の神戸市内での書店開業につなげることを目指す。

- ・受講料：5000円(アーカイブ配信も視聴可)
- ・受講人数：150名
- ・カリキュラム・講師：

回	開催日	開催時間	講師	所属
第1回	9月13日(土)	13:00~14:30	安村 正也	Cat's Meow Books 店主
第2回	9月20日(土)	13:00~14:30	鎌垣 英人	NPO法人ブックストア・ソリューション・ジャパン 理事
第3回	9月26日(金)	13:00~14:00	田口 幹人	(同)未来読書研究所 代表
第4回	9月26日(金)	14:00~15:00	関 輝当	(株)トーハン 書店事業本部 第二グループ
第5回	10月01日(水)	13:00~14:30	辻山 良雄	本屋Title 店主
第6回	10月11日(土)	13:00~14:30	小国 貴司	BOOKS青いカバ 店主
第7回	10月18日(土)	13:00~14:30	久禮 亮太	フラヌール書店 店主
第8回	10月26日(日)	13:00~14:30	矢部 潤子	元・書店員 / 『本を売る技術』 著者
第9回	11月01日(土)	13:00~14:30	小西 康裕	正和堂書店
第10回	11月01日(土)	14:30~15:30	しんや	インスタグラマー
第11回	11月08日(土)	13:00~14:30	森本 萌乃	(株)MISSION ROMANTIC 代表取締役
第12回	11月22日(土)	13:00~14:30	北田 博充	梅田 蔦屋書店 店長 / 書肆汽水域 代表
第13回	12月06日(土)	13:00~14:30	和氣 正幸	BOOKSHOP TRAVELLER 店主
第14回	12月13日(土)	13:00~14:30	花田 菜々子	蟹ブックス 店主
第15回	12月21日(日)	13:00~14:30	古賀 詩穂子	TOUTEN BOOKSTORE 店主
第16回	12月26日(金)	13:00~14:30	竹田 信弥	双子のライオン堂 店主
第17回	1月10日(土)	13:00~14:30	三田 修平	BOOK TRUCK 店主

⇒ 令和8年度は、アーカイブ動画を有料で配信し受講生を募るとともに、書店開業に向けた相談会・質問会を開催することで支援を継続する予定。

5. 「第2回 KOBE BOOK FAIR & MARKET」の開催

(1)開催概要

- ・日時:2026年3月14日(土)11時~19時
3月15日(日)11時~17時
- ・会場:神戸ファッションマート1階アトリウムプラザ

(2)イベント内容

- ・書店・出版社等による出店ブース(約100ブース)
- ・飲食ブース(約10店舗)
- ・親子向け企画(ワークショップや読み聞かせなど)
- ・ステージでのトークイベント(久元市長はじめ、読書インフルエンサー、ジュンク堂書店店長など登壇)



(参考)「第1回 KOBE BOOK FAIR & MARKET」開催概要

- ・日時：2025年3月22日(土)11時～17時
- ・実績：(出店者数)72店 (来場者数)4500人
(売上推計)売上冊数 約 2500冊、売上金額 約 3,420,000円



■ 新垂水図書館オープン

資料6

◇ 概要

開館日：令和7年9月30日（火） **所在地**：神戸市垂水区日向1丁目4-2

施設概要：「人と本のみなと～生涯の学びを支える情報拠点～」をコンセプトに、多くの人が集いやすい駅前広場に移転開館した。読書や調べものための閲覧席に加えて、学習室、グループ学習室、親子で本に親しむことのできるスペース、飲食可能な屋外テラスなど様々な利用に対応した居心地のよい図書館を目指して整備を行った。



◇ 旧図書館との比較

面積：	686㎡	→	2,218㎡
蔵書数：	約8万8千冊	→	約12万冊
座席数：	68席（学習室なし）	→	316席（学習席77席）

◇ 各フロアの紹介

2階 一般書コーナー※写真①、新聞雑誌コーナー、対面朗読室

3階 児童書コーナー※写真②、おはなしひろば※写真③、学習室、グループ学習室

4階 たるみなとルーム（セミナー室）※写真④、屋上ひろば※写真⑤

①



②



③



④



⑤



写真撮影：小川重雄

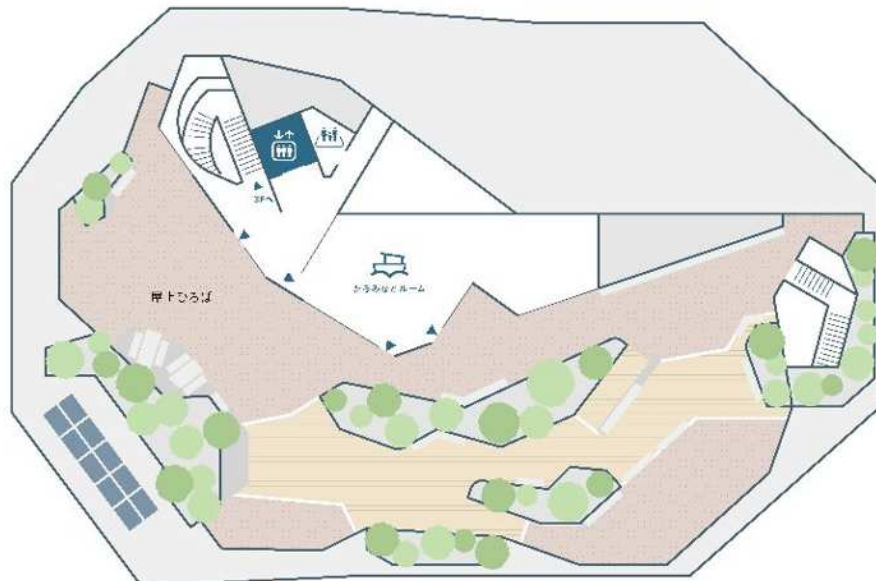
2階



3階



4階



◇ 開館後の状況



9月30日（火）の午前9時より記念式典を実施したのち11時に開館し、初めての来館者を迎え入れた。初日の来館者数は2,693人だった。それ以降も多くの方にお越しいただき、開館33日目の11月6日（木）には累計10万人を達成した。その後も旧垂水図書館と比較して約2倍の入館者数を維持している。新規の図書館カード登録者数も大幅に増え、開館直後の10月には約3,700人で前年同月比10倍以上、1月に入ってから4倍以上となっている。

【入館者数】

10月	81,866人	(1日平均3,032人)	前年同月比256.5%
11月	70,439人	(1日平均2,325人)	前年同月比234.4%
12月	52,449人	(1日平均2,185人)	前年同月比196.6%
1月	53,654人	(1日平均2,236人)	前年同月比206.6%

【新規登録者数】

10月	3,703人	前年同月比1095.6%
11月	1,811人	前年同月比595.7%
12月	1,026人	前年同月比425.4%
1月	1,035人	前年同月比420.7%

■ 新館の整備状況

資料7

(1) 北図書館

旧北区役所跡地に整備する。地上4階・地下1階建てで、2階部分が図書館となる。文化センターと児童館も併設される。

面積は約1,500㎡（現835㎡）、蔵書数は約12万冊（現8.9万冊）を予定している。

【予定】

令和4～5年度 新北区文化センター・新北図書館等の設計、旧北区役所庁舎解体工事

令和6年度～ 建築工事

令和9年10月頃 開館

新北区文化センター外観



エントランス



図書館

(2) 三宮図書館

都心・三宮再整備事業の一環としてバスターミナルが整備される雲井通5丁目地区再開発ビル（地下3階、地上32階）の9階～10階に本移転する。文化・芸術ホール、商業施設・業務施設・バスターミナル等と複合的に再開発する。図書館の整備コンセプトは「美しい知と情報のゲートウェイ」。神戸の魅力を感じるテーマコレクションなど特色あるコーナーを設ける予定。面積は約2,000㎡（現1,000㎡）、蔵書数は11万冊（現7.2万冊）となる。

【予定】

令和4年度～ 三宮図書館の仮移転後、既存のビルの解体と新築工事（約5年間）

令和9年度 雲井通5丁目地区再開発ビルの工事完成

令和10年2月頃 開館

10階



9階



雲井通5丁目地区再開発ビル

テーマコレクションを設置する円形書架（10階）

